



●広島パークヒル病院 広報誌

第 4 号
2025 Winter Vol.4



医療法人 和 同 会
medical corporation WADOKAI

安心と笑顔
心つながる場所がここにある



Contents

- ・電子カルテ 導入から1年
- ・患者サービス向上の取り組み
- ・院内イベント紹介
- ・気まぐれTATTAの院内探訪

●カルテ導入から1年

□医局

電子カルテ導入となり、一番良かったことは、処方箋、注射箋の手書きから卒業できたことです。1病棟50人分の定期処方、定期注射を発行するのに30分以上の時間がかかっていました。それが、ほぼ10分程度で可能となりました。医療療養病棟の担当なので、入院期間が長く、分厚いカルテになっていましたので、回診の時は、大きなカルテラックをゴロゴロ引きながら、回診していました。現在は、ノートパソコン1台で回診できるのも大変楽です。臨床検査データの他部署との共有も簡単で、薬剤部から疑義もよく来るようになりました。入院時総括、退院時記録も簡単になり、いろんな意味で効率的になったと感じています。

□看護部

電子カルテ未経験のスタッフにとっては、導入当初、不安もありましたが、経験スタッフも多く、記録委員会のサポートもあり、皆、操作に慣れてきました。当院は緩和ケア、医療療養、回復期リハ、3つの病棟で構成されており、各病棟で異なる書式を使用しているという課題を長年抱えていました。記録が標準化されたことは導入による大きなメリットです。情報が一元化され、多職種の情報がタイムリーに共有できるようになり、記録時間の短縮につながっています。患者誤認防止の三点認証システムもスタッフの安心感につながっているようです。

とはいえ、システムに頼りすぎることなく、画面だけに集中することなく、ベッドサイドで、患者さんに心のこもった看護、ケアを提供できるよう心がけています！



□リハビリテーション

電子カルテとリハビリテーション支援システムを導入して一年が経過しました。従来は紙媒体や個別記録に依存し、情報共有に時間を要していましたが、現在は患者さんの治療内容や経過を即時に確認できるようになりました。さらに計画書等を多職種が協働してWeb上で作成することで、チーム医療の質が向上し、評価や計画の一貫性も確保されています。

導入当初は操作に戸惑う場面もありましたが、今では業務効率や情報の正確性に確かな成果を感じています。これからもシステムを上手く活用した質の高いリハビリテーションの提供に努めてまいります。



□事務

念願の電子カルテシステムが稼働しました!診療情報がリアルタイムに共有されることで、受付から会計までの一連の医事業務がこれまで以上にスムーズになり、患者さんの待ち時間短縮になりました。また、各部署間での情報連携が強化され、転記作業の削減による入力ミス防止にもつながります。さらに、必要なデータを迅速に確認できるため、診療の質向上にも寄与しています。

今後もセキュリティなどの職員研修を継続し、安全で安定した運用体制を整えながら、より良い医療サービスの提供に努めてまいります。

□栄養課

電子カルテが導入されて一年が経過しました。食種形態の見直しや確認作業、患者さん一人一人の食事内容の入力作業の準備段階を終え当日を迎えました。給食システムとの連動は上手くいくのだろうかと不安もありましたが大きな混乱なくスタートできました。その後細かな修正や確認作業はあったものの、当初戸惑っていた入力作業も一年経過した今大分スムーズにこなせるようになりました。管理栄養士が厨房業務も行っている当院では栄養課でカルテの確認ができることは作業上とても助かっています。予想外だったことは紙の使用が増えたことでした。電子カルテの導入で紙の使用量は減らと思っていましたが食事指示箋を印刷し内容確認を行っているため特にA4用紙の使用は増えました。

電子カルテ導入は業務内容を見直す機会でもあったと思います。今後も電子カルテを上手く活用し業務改善に繋げていけたらと思っています。

□薬局

薬局では電子カルテを導入してから業務の在り方が大きく変わりました。

これまでは紙カルテを確認するために各病棟へ足を運ぶ必要がありましたが、現在では薬局から直接患者情報を把握できるようになり、処方や変更への対応時間を大幅に短縮することができました。さらに、処方箋のミスや禁忌薬のチェックシステムが機能することで、安全性が向上し、医療の質を高める成果も得られています。病棟から薬剤に関する相談を受けた際にも、患者情報を即座に確認できるため、迅速かつ的確な対応が可能となりました。

まだ使いこなせていない機能もありそうなので、さらなる業務改善に活かしていけたらと思います。

●患者サービス向上の取り組み

□入院時の送迎サービス

当院では近隣の医療機関から転院される際に、「介護タクシーがなかなか手配できない」「料金が高額」など、患者さん・ご家族の不安や負担を軽減するために、2024年1月より委託介護タクシー業者による無料送迎サービスを行っています。医療機関やご家族からは「送迎の手配をしなくてよかった」「タクシー代が無料」「荷物を運んでもらえる」など大変好評をいただいております。

転院が決まりましたらご紹介いただいた医療機関に、入院されている病棟や必要な物品(車椅子、ストレッチャー、酸素)など確認させていただきますので、ご協力をお願いいたします。



□クレジットカード決済導入

このたび、より便利に安心してサービスをご利用していただけるよう、クレジットカード決済を導入いたしました。これまでご家族より「クレジットカードでの支払いはできるのか」といったお声をいただくことが数多くあり、こうしたご意見を受け、皆さまがスムーズにご利用いただける環境づくりを進めたいという思いから、キャッシュレス化に取り組むことといたしました。

クレジットカード決済の導入により、現金準備の負担軽減やお会計の時間短縮、衛生面での安心感など、日常のご利用がこれまで以上に便利になると考えております。



□CSセット（ケア・サポートセット）の導入

10月からCSセットを導入しています。これまでは、ティッシュなどの消耗品、口腔ケア用品、衣類を患者さん、ご家族に準備していただいていた。物品が不足していないかのチェック、衣類の洗濯など、スタッフの業務負担もありました。導入により、入院準備の負担軽減、洗濯などの手間が省け、患者さんやご家族より好評をいただいております。急性期病院からの転院が円滑になればと思います。



落ち着いた色味
胸元がはだけにくい
しっかりした
着心地です



□とろみサーバーの紹介

CSセットの付帯サービスとして、とろみサーバーを設置しました。お茶、薄いとろみ茶、中間のとろみ茶、濃いとろみ茶を一定の水準で提供することができます。当院は高齢で嚥下障害のある患者さんが多いため、水分摂取の促進に役立っています。



「薄い」「中間」「濃い」に加え「超濃い」とろみ茶があるのが、当院の特徴です。「食べるお茶」というイメージです。

患者さんからは「お茶がおいしくなった」とのお声をいただいております。また、これまでは職員が手作業で作っていたため、業務の効率化につながっています。

●院内イベント紹介

□骨粗鬆症研修会の開催

10月某日、「骨折リエゾンサービスと骨粗鬆症リエゾンサービス」の研修会を行いました。当院は回復期リハビリテーション病棟（46床）入院中の患者さんに「二次性骨折予防継続管理料2」を算定しています。教育委員会主催で年1回、病院職員全員を対象に院内研修を開催し、学びを深めています。『骨折患者をしっかり把握して、評価と治療を行い、次の骨折を防止する』ことの重要性を学びました。急性期病院からお引き受けした患者さんが、安全に生活の場に戻れるよう努力していききたいと思います。



□ハロウィンイベント

病院・介護事業所を利用してくださるみなさんを対象に、1階ロビーを会場にハロウィンpartyを開催！
[Happy ハロウィン]をあいさつに、ちょっとだけ仮装して、ちょっとだけ飾りつけた会場に、いつもと違う場所に来た参加者とハロウィンの雰囲気は盛り上がっていききました。院内保育所どんぐり保育園の園児のそれはそれはかわいいダンスで元気をもらい、緩和ケア病棟からはボランティアスタッフさんのキュートなバルーンアートで和ませてもらい楽しませて頂きました。

お昼のわずかな時間でしたが、患者さん、入所者さん、入居者さんと事業所から全ての職種の職員さん、ご家族と笑顔になる、ワクワクを感じたような気がしました。ハロウィン、やってみたら、なんかよかった。そんな感じです。また、来年!ご協力いただいた皆さまに感謝します。



●気まぐれTATTAの院内探訪



院内を紹介するために、TATTAが直接訪問していろいろ聞いてみる企画はじめてみます。どうぞよろしくお願いします。第1回目は売店!!

病院の半径1.5km周囲、コンビニが1件。大型商業施設までは、少し距離があるから、院内の売店はとっても重要なんだけど、あんまり目立たない場所にあるから注意して、みんなも探してね。

土日・祝日以外は、10:00～15:00まで営業中! 場所のヒントは本館2階。スペースは病棟個室くらい、商品数は決して多くないけど、患者さんの療養生活になくては困るモノ、あったら助かるモノがあります。入院患者さんや職員は何を求めてやって来るのか、店内を見学しながらベテランのスタッフさんにいろいろ聞いてみたので読んでみてね。

Q. 毎日どれくらいに人が来るの?

A. 数人? 来ない日もありますよ。

Q. 入れる商品はどうやって決めるの?

A. 入荷は月1回程度してます。

何度も同じ商品を購入してくれる人がいたら、何気なく不足しないように補充してます。新しい商品を入れたいときは、事務に相談してから、商品の値段や在庫も気にしながら、必要最低限の入荷数にしますね。

Q. 売店売り上げBest3は何?

A. 1位 箱ティッシュ 2位 おしり拭き 3位 歯ブラシ

Q. 職員のお買い上げBest3は何?

A. 圧倒的1位は、ブルボンBitチョコのミルク味 1個42円! 2位 値下げ後の菓子類で、消費期限1ヶ月を切ると、値下げ商品でレジ横に並べています。

Q. 以外とたまぁ～に売れるの商品は何?

A. 化粧水、マダムジュジュかな。

Q. これはやっぱり定番商品だなーは何?

A. 入荷をやめようか、悩んでるタイミングで売れるのがYakultですね。高齢者には根強い人気です。昔馴染みの[くろ飴][カンロ飴][コconaツサブレ][ビスコ]は必ず置いてますよ。



TATTAは、入荷初日に店内にお邪魔させてもらったので、想像よりお菓子が充実している感じ。

商品単価は、ここ数年上ってきた実感があるそうで、特にチョコレートは本当、高くなってるんだって。たしかにいろいろなものが、高くなってるなぁ～と実感した。気になってた昭和最強固い飴!「ちやいなマーブル」は、もうなかった。森永ミルクキャラメルもなかった。ちょ～と残念だけど。

それから、下着類は現品限りで取扱いが終了になるので、お早めに起こし下さいって言ってました。

たったのひとりごと

10月に僕のいる病院でも5年に1度の「国勢調査」が行われ、調査員（病院の職員）さんが職員寮や病室をまわっていたよ。3ヶ月以上寮に住んでいる職員さんや3ヶ月以上入院している患者さんが対象だったんだって。僕はこの病院ができてからずっと住んでいるのに、調査に来てもらえなかったよ、おかしいな？ 調査員さん僕のこと知らないのかな？

※名前の由来／広島弁の方言「たう」は届くの意味になります。足りたこと[たった][TATTA]

広報誌
イメージキャラクター
たった



■病院理念

◎常に患者さんご家族の立場に立って考え行動し、医療・保健・福祉の分野で連携充実を図り、地域のニーズに応えます

■基本方針

- ①研鑽と協調に努め、安全で質の高い医療サービスを目指します
- ②地域住民と共に歩み、互いに尊重し、喜び、生きがいのある医療を推進します
- ③豊かな人間性を養い、資質の向上に努めます

外来のご案内 休診日／土・日曜日、祝祭日、盆、年末年始

診療時間	月	火	水	木	金
9:00～12:00	羽路 池田	荒木 土井	池田	羽路 濱田	土井 池田
14:00～16:00	池田	川本	川本 池田	荒木	池田

医療法人 和同会

広島パークヒル病院



診療科目／内科・脳神経内科・リハビリテーション科・放射線科
回復期リハビリテーション46床・医療療養50床・緩和ケア18床

〒733-0851 広島市西区田方2丁目16-45

TEL (082) 274-1600 FAX (082) 274-1322

<http://ph.wadoukai.jp/>

- 広島パークヒル病院 訪問リハビリテーション TEL (082) 272-7538
- 居宅介護支援事業所 おまかせ西広島 TEL (082) 507-1288
- 訪問看護ステーション ハローナース西広島 TEL (082) 274-3838
- 介護老人保健施設 西広島幸楽苑 TEL (082) 274-1311
- 西広島幸楽苑 通所リハビリテーション TEL (082) 507-1367
- 西広島グループホーム なごみの家 TEL (082) 274-1600
- 介護付き有料老人ホーム 西広島あかり苑 TEL (082) 271-6511

●アクセス



- 車の場合／西広島バイパスから広島湯来線を北に5分
山陽自動車道五日市ICから広島湯来線を南に10分
- バスの場合／「美鈴が丘・山田団地」「美鈴が丘高校」行き
広島高等技術専門学校前下車 徒歩5分

編集後記

師走を迎え、何かと慌ただしい毎日ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？ 広報誌TATTA第4号では当院の取り組みやイベントが中心の誌面となっております。今年一年のご支援に感謝しつつ、来年もより良い誌面を目指してまいります。

なお、当院は12月31日～1月4日まで休診となっております。空気が乾燥しております。お風邪をひかれませんようご留意ください。来年もよろしくお願いいたします。（広報委員会委員長 O）